

一般社団法人日本サンゴ礁学会  
2024/25 年度 代議員総会 議事録

日 時： 11 月 28 日（木） 15 時 30 分～17 時 30 分  
場 所： 宮崎市民プラザ 4F 大会議室（宮崎県宮崎市橘通西 1 丁目 1 番 2 号）  
出席役員：（理事）中野義勝、中村隆志、菅浩伸、木村匡、山下洋、（監事）宮本育昌

はじめに総会の成立要件についての確認があった。現代議員総数 24 名中、出席者 8 名、議長委任 15 名により成立していることが確認され、出席している代議員から藤田喜久氏が議長として選任され、以下の議事進行をおこなった。

第 1 号議案 2023/24 年度事業報告（案）

中野会長による説明および提案がなされた。  
受託事業に関する規定基準（公益性の有無についてなど）の有無について質問があり、案件ごとに理事会決議で決定する旨の説明があった。その他、定款改訂部分の下線・文字フォントの微修正の後、承認された。

第 2 号議案 2023/24 年度決算報告（案）

水山事務局長から決算報告があり、事務局移転に伴う家賃発生、川口基金からの第 5 回 APCRS 渡航支援および川口奨励賞に伴う振替、現金取扱口座の解約に伴う新規口座の開設についての説明および提案がなされた。  
宮本監事から監査報告がなされ、2023/24 年度決算が承認された。

第 3 号議案 役員・代議員選任規則の改訂について

中野会長により地区の一本化、代議員数削減提案についての経緯説明・提案がなされた。地区の一本化について異論はなかったが、代議員数を現状の半分に削減する部分について質疑がなされた。特に、代議員総会の欠席者が多く、責務を話せていないという意見や、選挙時の投票数の実情との合理性、会員意見を代議員会に十分に反映できるか、などの議論がなされた結果、理事会として一旦提案を撤回し、改めて理事会で検討した後、代議員臨時総会を招集し再提案することとなった。

第 4 号議案 監事の追加任命について

中野会長により、野中正法監事の任命後に判明した任期とのズレについての経緯説明とお詫びがあり、新監事として和田直久会員を追加任命する提案がなされた。代議員から、第三者視点での監査を考慮して将来的に幹事を会員外から任命することができるかについて質問があった。検討を行うとの回答がなされ、審議の結果、

提案が承認された。

#### 第 5 号議案 名誉会員の推薦について

中野会長により推薦者、推薦理由の説明と提案がなされた。議長が推薦者となっていたため、議決権者から外れ、委任 15 票を一時的に中村崇代議員に委譲したうえで審議がなされ、提案が承認された。

#### 第 6 号議案 2024/25 年度事業計画（案）

中野会長により、提案がなされた。第 27 回大会の大会費が前回大会と比べて増えている点について質問があった。前回大会は会場費が不要（大学構内開催）だった点で収支が確保できたが、今回大会では会場確保の上で有料会場（市民プラザ）を使用しているため、準備委員会で補助金を獲得するなどの努力がなされていること、今後会場費や懇親会費の高騰が考えられることから、大会参加費や懇親会費の引き上げや、懇親会の簡略化などを検討する必要があるなどの意見が出された。審議の後、計画案は承認された。

#### 第 7 号議案 2024/25 年度予算（案）

水山事務局長から詳細についての説明がなされた。過去の会費収入金額と今年度の収入予算額との差異については、クレカ決裁などの導入により未納率が減ったこと等に起因する旨の説明がなされた。また、予備費が計上されている点について代議員から質問があり、事務局長から、現在の会費請求の煩雑な対応を改善するためのシステム導入を検討する上で予算計上しているとの説明がなされた。代議員意見として、備考欄に明記する必要があるとの提案があり、そのように対応することで、2024/25 年度予算（案）が承認された。

#### 第 8 号議案 その他（報告）

中野会長から説明がなされた。代議員からの提案として、使途特定・特別寄付枠については、いくつかの課題やトラブルの可能性が想定されうるため、まずは一般寄付金のみとして、備考欄などに使途特定寄付については、案件ごとに理事会で検討するといった旨の記載を付記してはどうかとの意見が出された。意見を踏まえて内容を確定させる方針が了承された。

上記の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長および議事録作成者が署名捺印する。

2024年11月28日

一般社団法人日本サンゴ礁学会 2024/25年度 代議員総会

議長・議事録作成者

議長

藤田 喜久



議事録作成者

中村 崇

